

授業科目 生命倫理

【担当教員名】 櫻井浩治	対象学年	1	対象学科	全科共通
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【概要及び学習目標】

概要

医療科学の発達に伴い、「ひと」の健康が生死についての自己決定の権利や、「ひと」そのものへの尊厳についての問題が次々に提示され、近年には「医療倫理」という言葉で、これらの問題が論じられるようになった。この授業では、これらの内容を具体的に学ぶことになる。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	「生命倫理」という言葉の背景	何故今、生命倫理という言葉が重要視されるに至ったのかを学ぶ。	講義と討論
2～3	生命倫理の基礎	ターミナルケアを中心にインフォームドコンセント、QOL、リビングウィル、安楽死について学ぶ。	講義と討論
4～7	生命倫理の具体的現象	脳死、臓器移植、遺伝子医療、精神科医療など近代医療における倫理問題について学ぶ。	講義と討論

【評価方法】

試験を行う。

【履修上の留意点】

私語を禁ずる。（他の人に迷惑をかけること。）

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
プリントを使用する。				